

### 【3】針尾地区ってこんなまちです

#### (針尾地区の紹介)

針尾地区は、北側には佐世保港、西側はその玄関である高後崎の正面に位置し、東側に早岐、南側は西彼半島・大村湾に囲まれた、南北約10km、東西約6kmの針尾島西側の地域です。

自然も豊かで、中でも大村湾の干満で生ずる針尾瀬戸の渦潮は、日本三大急潮の一つに数えられています。また、儒学者で知られた楠本端山・碩水の学び舎や墓、太平洋戦争で使われた無線塔のほか、終戦後、戦地からの引揚者が到着した浦頭港などの歴史的遺産もあり、他県からの観光客も年々増えています。

かつては、針尾島につながる陸路は早岐の観潮橋が唯一で、周辺の漁港への海路が主な交通手段でした。昭和30年に西海橋が開通すると、長崎市と佐世保市を結ぶ交通の要所となり、現在では第二西海橋が開通するなど、針尾島への交通手段も便利になっています。

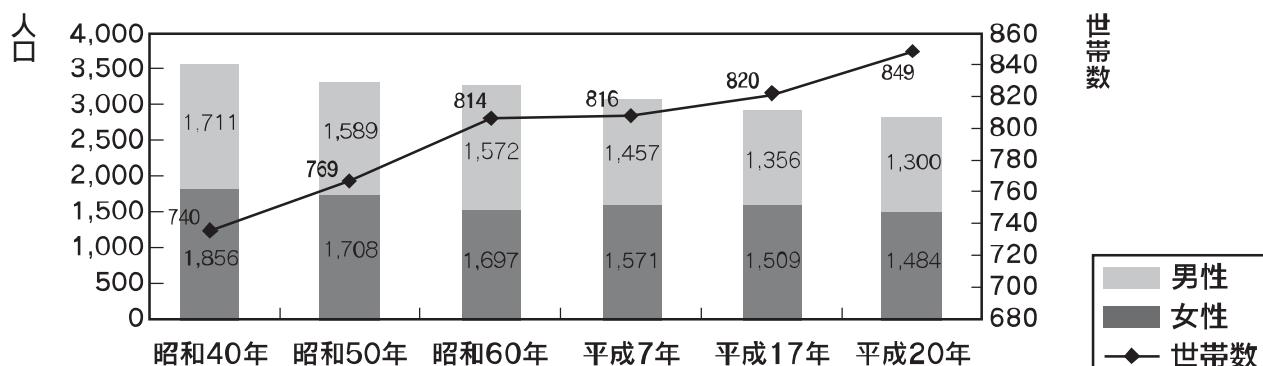
かつては、島の入り江を中心とした漁業の集落や、島内で農業等を営む集落から多くの子どもたちが巣立っていました。しかし、少子高齢化の影響で、針尾中学校は隣町の江上中学校と昭和43年に合併して東明中学校となり、また、針尾小学校でも児童数の減少によって、現在は一学年一クラスの編成になっています。

針尾地区では、農業や漁業も盛んです。西海みかんは全国的に有名になっているほか、魚介類の養殖なども行われています。また、西海橋の渦潮を見物に訪れる観光客も多く、沿道の食べ物店が四季折々の魚産品等を使った料理を提供したり、針尾島や佐世保港内を周遊する観光クルージング船も運行されており、地元の良さを活かした観光地づくりが行われています。

★針尾地区と呼ばれる範囲は…

針尾北町、針尾西町、針尾中町、針尾東町のことをいいます。

#### (針尾地区の人口推移) ※いずれも10月1日時点の統計資料



〔佐世保市における針尾地区の位置〕



## (針尾地区“わがまち自慢”)

針尾地区には“自慢”がいっぱい！その一部を紹介します。

### 自然が生んだ急流と渦潮・西海橋・虚空蔵岳

針尾島と西彼半島（西海市）の狭い海峡で、潮の干満で生じる急潮は、日本三大急潮の一つに数えられ、多くの観光客が訪れます。特に桜が満開となる時期は潮の干満の差が大きく、急流と渦潮は一番の見ごろを迎え、海からも陸からも雄大な自然の姿を満喫できます。

昭和30年に西彼半島・長崎市と佐世保市を結ぶ交通の要所として開通した西海橋は、当時、東洋一のアーチ橋と称され、開通式には天皇陛下もお越しになりました。西海国立公園九十九島と同様に、佐世保市の観光名所の一つとなっています。

虚空蔵岳は、針尾の中心に位置し、針尾で最も高い山(209.4m)です。山頂には、文政10年(1827年)に菩薩像が建立され、地域の方々による祭事が毎年行われています。山頂からの眺望は、西は五島列島の島々、南は大村湾一帯とハウステンボス、東は江上や早岐市街地、北は佐世保湾内や市街地・九十九島というパノラマが広がっています。



### 三本の無線塔と浦頭引揚記念平和公園

大正11年(1922年)に完成した無線塔は、旧日本海軍が中国や東南アジアなどに進出した部隊や艦隊との無線通信のために建てられました。太平洋戦争の際、「ニイタカヤマノボレ」の暗号を発信したことでも有名です。

86,318m<sup>2</sup>の敷地内には、各塔間300m、高さ135m(3号塔のみ137m)の無線塔三本があり、地下壕には通信機室などが設置されていました。現在も三本の無線塔本体に加え、地下壕などの一部が残っています。

浦頭引揚記念平和公園は、第2次世界大戦終結後に戦場から浦頭港に引き揚げて来られた方の苦労をしのぶとともに、平和の尊さを後世に伝えようという目的で、昭和61年に建設されました。浦頭検疫所には、昭和20年から昭和25年までの間、中国や東南アジア等々から旧軍人や一般人合わせて約140万人の方々が、祖国日本の地を踏み締めました。江上町の引揚援護局(現ハウステンボス)まで徒歩で移動し、南風崎駅から全国各地へ向かわれました。引揚者の中には、異国や船中で亡くなった方もおられ、現釜墓地で荼毘に伏され、現在も法要が営なまれています。

戦後60年余りが過ぎましたが、今でも他県から無線塔や浦頭引揚記念平和公園を訪れる人が絶えません。



### 楠本端山旧宅と鳳鳴書院、端山・碩水の墓地

幕末から明治維新にかけて活躍した儒学者、楠本端山の旧宅は、端山が5歳の時に建てられたもので、儒教の祠堂を備えた武家屋敷として貴重な建物です。敷地内には、端山の発案によって創設された「鳳鳴書院」が復元されています。

端山の弟の碩水も有名な儒学者で、開設した私塾江西書院には、碩水を慕って全国から多くの若者が集まりました。

楠本家墓地には、前面に誰の墓であるかを示す碑を建てる儒教形式の墓が、端山・碩水のものを含めて七基あり、全国的に珍しい墳墓です。

### 針尾地区の農業と漁業

農家の皆さんができる限り新鮮で良質な野菜や果物の中でも、「西海みかん」は全国的に評判が高く、大変喜ばれています。

また、漁業でも、新鮮な魚介類、養殖の鯛やブリが大変好評です。

